

# 刈り取り効果の算出(サブテーマ4)

➤ 土壌pHは、土壌に含まれる交換性Ca<sup>2+</sup>によって変化する

植物の平均乾物重量

400 g / m<sup>2</sup>

植物の平均Ca含量

0.5%

刈り取り&持ち出しによって  
土壌から持ち去られるCa含量

50 mmol / m<sup>2</sup>

	交換性Ca <sup>2+</sup> (me/100g)
土壌A	4.78 ± 1.59
土壌B	8.98 ± 1.78
土壌C	13.69 ± 4.85

刈り取り&持ち出しによって  
土壌Aの環境に戻す場合、  
土壌Bでは42年、  
土壌Cでは89年  
の年数を必要とする

42 years  
89 years

AlCl<sub>3</sub>の施用による  
場合に必要な量

0.186 kg/m<sup>2</sup>  
0.369 kg/m<sup>2</sup>

# 塩化アルミニウム添加による植生制御 (サブテーマ4)



資材の処理前(2009年8月)

- 地上部の刈り取り
- 塩化アルミニウム粉末処理

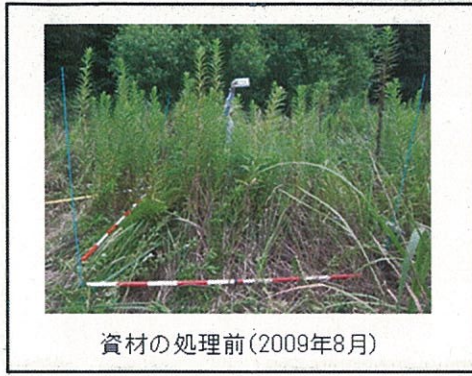
処理23日後(2009年9月)



資材の処理区



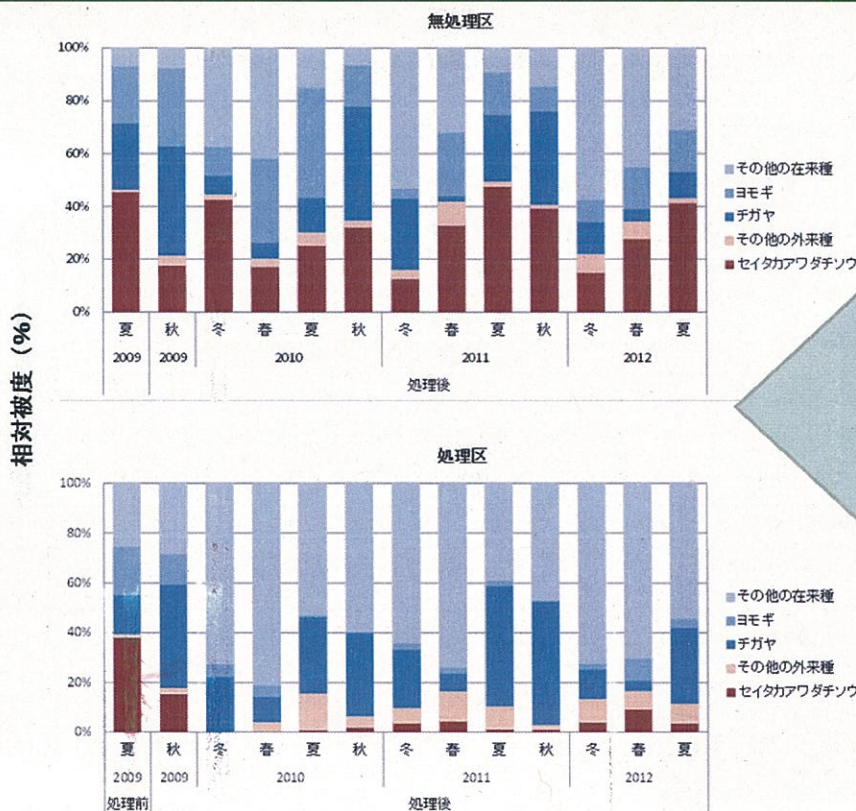
無処理区



塩化アルミニウムを  
処理した試験区内

資材を処理した部分だけセイタカアワダチソウ群落からチガヤ群落へ推移

## 3年間以上、セイタカアワダチソウを抑制



「植生の制御方法」  
として平成23年3月  
2日に特許出願